

令和4年度農業改良普及指導計画

東葛飾農業事務所改良普及課

次世代の都市農業を支える新たな担い手の育成

1 ① 次世代の都市農業を支える担い手の育成

- 【農業経営体育成セミナー受講生 39 名、東葛飾地区農業青年クラブ（4Hクラブ）5 組織 80 名】
- ・農業経営体育成セミナー修了生(累積)：25 名→34 名
 - ・主体的に経営参画した青年農業者数(累積)：16 名→26 名

未来を担う担い手の確保と育成

2 都市農業発展の核となる女性農業経営者の育成

- 【とうかつ女性農業者ネットワーク 27 名、経営参画を目指す女性農業者 30 名、重点支援対象農家 14 戸】
- ・次世代女性農業者の育成によるパートナーシップ型モデル経営体の育成：6 戸

都市農業の立地を生かした園芸産地の振興（野菜）

4 ①② 多様化する販売チャネルに対応できる野菜産地の育成

- 【JAちば東葛管内野菜生産者（JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会ねぎ部会 43 戸、野田市ねぎ生産者 10 戸、JAちば東葛柏小かぶ共撰部会 35 戸、JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会かぶ部会 24 戸、JAちば東葛旭支店出荷組合 4 組織 23 戸）】
- ・ねぎ生産面積 60a 以上の経営体：11 戸→13 戸
 - ・主要なねぎ生産者における生産量：1,111 t→1,130 t
 - ・こかぶの6～10月の出荷量：1,195 t→1,199 t

5 ③ 経営体強化による露地野菜産地の維持・発展

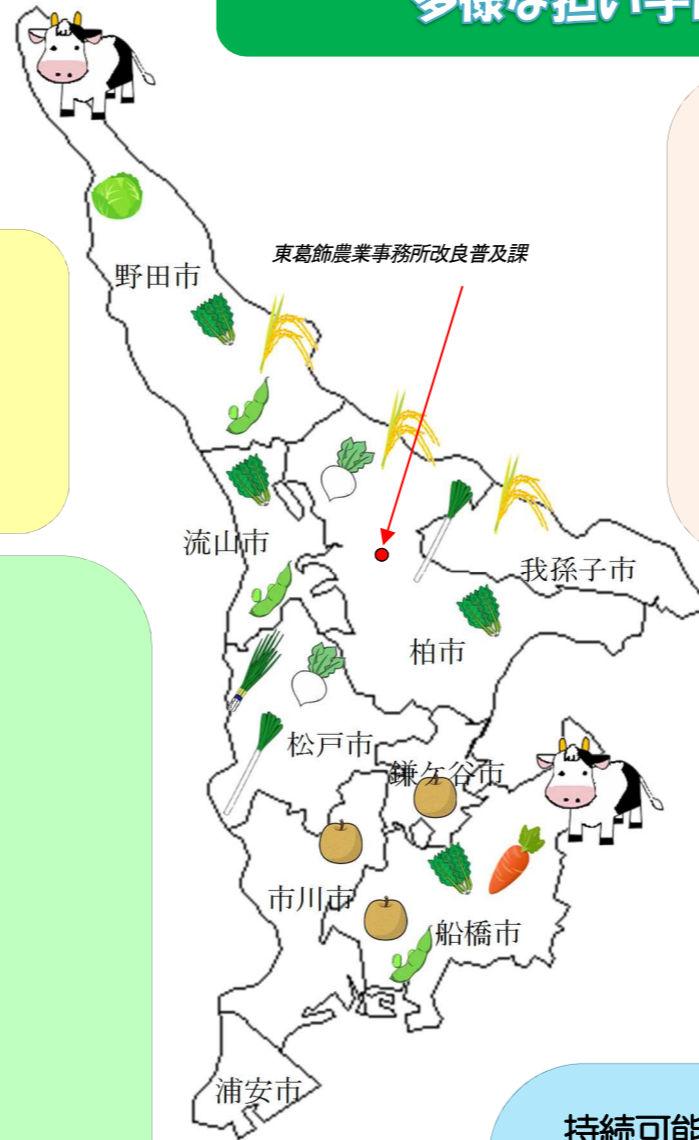
- 【JAとうかつ中央管内野菜生産者 206 戸（松戸市農事研究会露地野菜生産者 128 戸、小金園芸品出荷協会 38 戸、流山市枝豆共販組合 33 戸、佐津間出荷組合 7 戸）】
- ・ねぎ生産面積 60a 以上の経営体：12 戸→13 戸
 - ・ねぎまたはえだまめの生産拡大経営体：0 戸→3 戸

6 ④ 経営体及び共販組織の強化による露地野菜産地の維持

- 【JAいちかわ船橋人参共販委員会 69 戸、JAいちかわねぎ系統出荷者 26 戸】
- ・ねぎ生産面積 60a 以上の経営体：1 戸→2 戸
 - ・にんじんとねぎの輪作で経営が安定したモデル経営体：1 戸→2 戸

【東葛飾地域農林業振興方針】

多様な担い手による地域と共生した都市農林業の実現



都市農業の立地を生かした園芸産地の振興（果樹）

3 ①② 早期成園化の推進と明確な経営ビジョンを持った経営体の育成による産地の発展

- 【JAいちかわ果樹部会 203 戸、船橋市果樹園芸組合 121 戸、松戸市梨研究会 54 戸、鎌ヶ谷市梨業組合 156 戸】
- ・改植面積：107ha→127ha
 - ・温水点滴処理面積(累積)：0.47ha→1.5ha
 - ・雇用拡大または省力化技術の導入により労働時間が10%以上削減した経営体：0 戸→5 戸

将来に繋がる水田農業の展開

8 ①② 水稲の規模拡大と効率的かつ安定的な水田営農体制の整備

- 【経営面積 10ha 以上の水稲経営体 38 戸(柏市、我孫子市、野田市) 野田市 4 営農組合(大豆)】
- ・大規模水稲経営体 38 戸の経営面積の拡大：1,034ha→1,065ha
 - ・大規模水稲経営体（10ha 以上）12 戸の経営面積の拡大（手賀沼周辺）：455ha→462ha

持続可能な農業の環境づくり

7 ③ 経営改善に取り組む花き生産者の育成

- 【東葛飾管内主要花き生産者 21 戸（鉢花 15 戸、切花 6 戸）】
- ・経営改善計画に基づいた施設改善・新規設備の導入経営体：0 戸→1 戸
 - ・販売金額 1,500 万円以上の経営体：7 戸→8 戸

9 ④ 経営管理能力の強化と労働負担軽減による畜産経営の生産性向上

- 【50 歳未満の担い手がいる畜産経営体 27 戸（酪農 18 戸、養鶏 7 戸、養豚 2 戸）、（農）きまがせ】
- ・東葛飾地域酪農経営体 1 戸当たりの年間生乳量：349,678kg→351,000kg